



浅草だより

令和3年度4月号 No. 1
台東区立浅草小学校

新年度を迎えて

～ 一点から一点への最長距離 ～

校長 大石 京子

令和2年度の卒業式が満開の桜の下で行われ、その桜が花吹雪となって舞う中、新入生68名が入学しました。ご入学、進級おめでとうございます。昨年度の入学式、始業式は6月1日、2日でした。その困難を思い返すと、多くの制限があるとはいえ、入学、進級の喜びを胸に子供たちが学校に通ってこられることはこの上ない幸せです。希望に満ちた4月です。

今年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を行った上での教育活動となりますが、昨年度1年間の経験を十分に生かしていきたいと思えます。先延ばしにしてできなかった活動、取り組めなかったけれども子供の成長には欠かせなかった活動、残念であっても中止を決断しなくてはならない活動…多くのことを学びました。子供たちの今必要な経験を奪わないように慎重に計画し、教育活動を進めていきたいと思えます。そして、感染症への不安を払拭し、安全に活動できるように感染症対策に万全を期して実施していきます。とは言え、判断に悩んだり急な変更を余儀なくされたり、様々な状況が想定されます。地域の皆様、保護者の皆様のご理解とご協力いただきながら精一杯力を尽くしてまいります。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

ところで先日、浅草小学校の卒業生の女子レスリングオリンピックメダリスト浜口京子さんが「あの日の通学路」という番組に出演していらっしゃいました。浅草小学校から自宅までの通学路を、当時の同級生と思い出話をしながら辿っていくという内容です。通学路の途中には、みんながよく集まった花川戸公園、お気に入り商品が販売されていたお店、立ち寄った浅草寺の手水舎、1番の遊び場だった観音裏など、今も子供たちがよく行く場所が次々と出てきて、思い出話に花が咲きました。小学校時代の友達や思い出が浜口さんのその後の人生で大きな支えや励みになっていったことでしょう。浅草小学校とご自宅は直線距離にしたら数百メートルに過ぎない距離です。けれどもおしゃべりをして寄り道をしながら辿った道はどんなにか楽しかったことでしょう。

「学校とは一点から一点への最長距離を教えるところである」と言う言葉を残した哲学者がいます。寄り道をして行きつ戻りつ真っ直ぐには進まないところに楽しさや新たな発見があります。時間がかかっても、手間がかかっても、一点から一点への最長距離を子供たちと一緒に歩む学校でありたいと思えます。最長距離を楽しみながらたくさんの宝物を見つける1年にしていきたいと思えます。

※学級担任等、個人名が書かれているため、削除させていただきます。

4月の予定

時程	日	曜	行事等
	1	木	
	2	金	
	3	土	
	4	日	
	5	月	6年生登校
A	6	火	始業式 入学式
	7	水	身体測定
	8	木	給食始 避難訓練
	9	金	内科検診(3.6年)
	10	土	
	11	日	
B	12	月	対面式 委員会
	13	火	5時間 心臓健診(1年)
	14	水	歯科検診(2.4.6年)
	15	木	保護者会(1年 13:30 5.6年 15:00)
	16	金	保護者会(2年 13:30 3.4年 15:00)
	17	土	土曜公開日 交通機関利用保護者会
	18	日	
A	19	月	1年生を迎える会 聴力検査(1) クラブ
	20	火	内科検診(2.4年)
	21	水	歯科検診(1.3.5年) 幼少中連携の日
	22	木	耳鼻科健診 PTA 集金日
	23	金	消防写生会(1年) 内科検診(1.5年) 尿検査
	24	土	
	25	日	
B	26	月	委員会
	27	火	尿検査(1次追加)
	28	水	視力検査(6年)
	29	木	昭和の日
	30	金	視力検査(5年)

※学級担任等、個人名が書かれているため、削除させていただきます。

☆4月引き落とし日☆
学納金の引き落とし日は9日・16日です。残高の確認をお願いいたします。